

## 稲永ビジターセンター 震災時の避難方法のご案内

### \* 引率者の方へ

この度はご来館のお申込みをいただきまして、ありがとうございます。

稲永ビジターセンター(Tel. 052-389-5821)では、東日本大震災の発生を受け、震災時の避難方法について見直しをはかりました。当センターにお越しいただく際は、万が一の備えとして、この避難方法に事前に目を通していただき、緊急時にはご協力をいただきますようお願いいたします。

### 1.地震発生時(主に液状化や津波、火災が心配される大震災時の場合)

※避難場所、避難経路は裏面をご覧ください。

状況	地震発生直後の行動	津波の危険の有無	避難場所
館内見学時	まず身の安全を確保し、揺れが収まったら、センターの1階入り口(建物の外)に集合後、避難	津波の危険有り	市営住宅(みなと荘)
		津波の危険無し	稲永スポーツセンター
観察会時 (永徳スリップにいるとき)	すぐに干潟から上がり、集合後、避難	津波の危険有り	市営住宅(みなと荘)
		津波の危険無し	稲永スポーツセンター

※現在の東南海・南海地震の被害想定では、居住区域への浸水は予想されていませんが、当センターは防潮堤の外に立地しているため、高い建物への避難をします。名古屋港への津波到達は地震発生約90分後と予想されおり、避難には十分な時間があるとされています。落ち着いて行動してください。

### 2.津波警報、大津波警報発令時

揺れを感じなくても、津波警報及び大津波警報が発令された場合は、直ちに**市営住宅(みなと荘)**に避難します(避難経路は震災時と同様、裏面をご覧ください)。

### 3.警戒宣言発表時

**大規模地震対策特別措置法に基づく警戒宣言が発表された場合、当センターは閉館しますので、原則、速やかに帰宅していただくようお願いします。帰宅が困難な場合は藤前会館もしくは名港海運(株)藤前物流センターへ避難します。**

#### ◆注意事項◆

- ① 災害発生時には館内スタッフの指示に従って、冷静に行動してください。
- ② 引率者の方は、避難誘導の協力をお願いします。
- ③ 避難経路・場所等は、状況に応じて変更することがあります。

# 稲永ビジターセンターからの震災時避難経路 (2013年4月現在)

稲永  
スポーツ  
センター

庄内川

野鳥観察館

稲永  
ビジター  
センター

野球場

サッカー場

みなと荘

野跡駅



◆津波の危険のある時



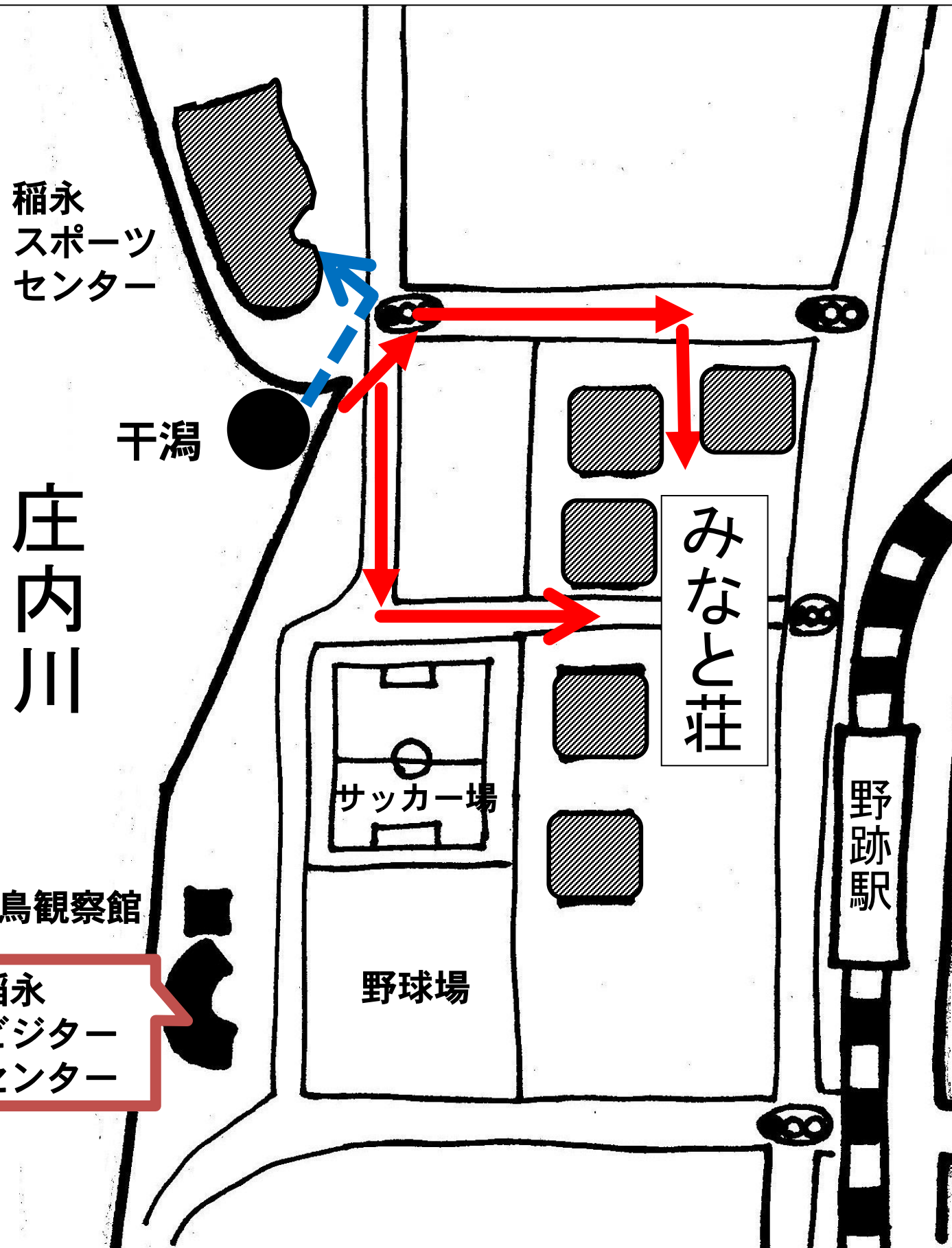
津波避難ビル(市営住宅  
みなと荘)へ避難する。

◆津波の危険のない時



稲永スポーツセンターへ  
避難する。

# 干潟観察会での震災時避難経路 (2013年4月現在)



◆津波の危険のある時



津波避難ビル(市営住宅  
みなと荘)へ避難する。

◆津波の危険のない時



稲永スポーツセンターへ  
避難する。